

第3次 北杜市総合計画

第3部 計画推進にあたって



1 数値目標による進捗管理

本計画で目指す成果の達成状況を把握し、進捗や実施方法に課題のある施策について、その原因を検証し、改善を図るために、計画に記載した政策・施策の成果を測定する数値目標を設定し、**毎年度、数値に基づく評価を行います。**

■ 指標の設定箇所、名称、概要

指標の設定箇所	名称	概要
前期基本計画	人口目標	基本構想では、バックキャストिंगの手法を用いて「2030年の人口目標」を高い水準で設定しました。「人口目標」の達成状況を第3次総合計画前期基本計画の全体的な成果指標として設定します。
	リーディングプロジェクト	基本計画の「リーディングプロジェクト」は、総合戦略に対応する重点施策になるため、人口減少に対抗・対応するための戦略的な取組の成果を測定する指標を「基本目標」として設定します。
	部門別計画・施策（大）	施策単位での評価を行うために、施策単位の成果を把握する数値目標を「施策目標」として設定します。

※人口目標と基本目標については、一定の期間における成果についても検証を行います。

2 評価検証を行うための体制

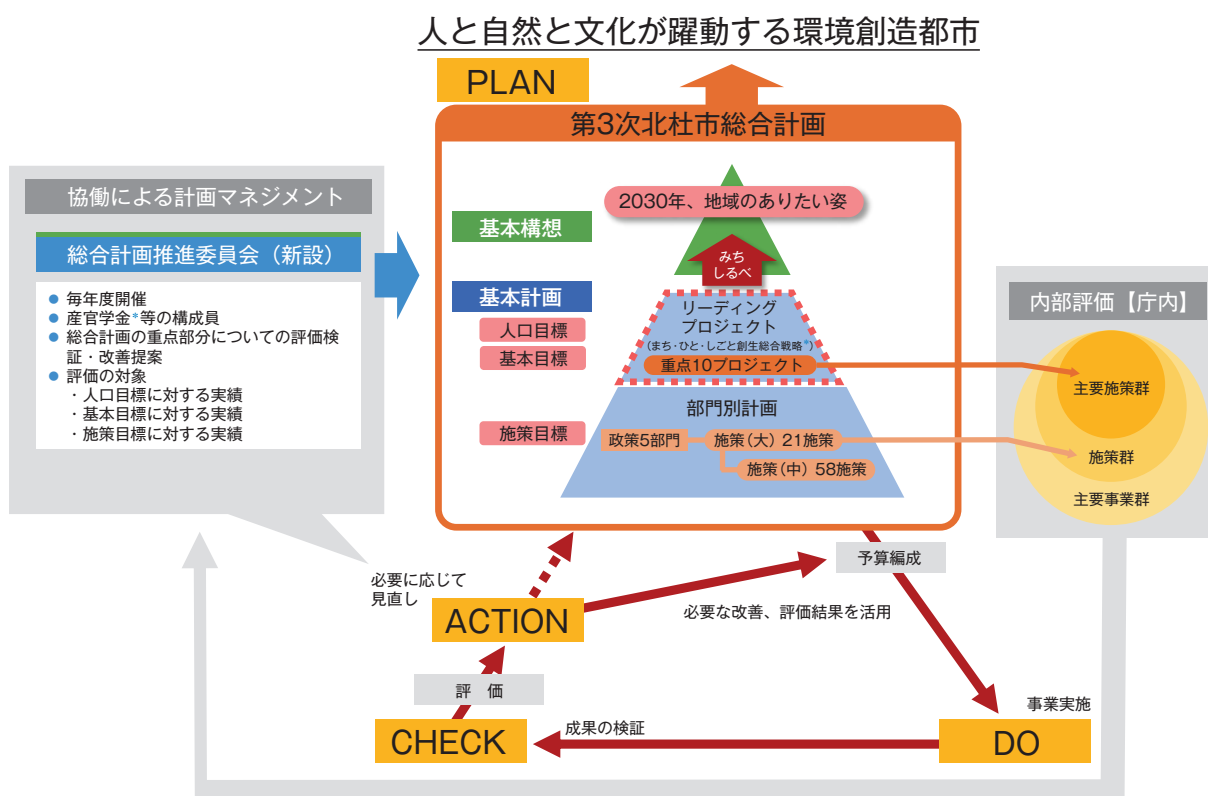
本計画の推進にあたっては、「2030年、地域のありたい姿」の実現を目指し、着実に成果を上げていくことが重要です。

そのため、人口目標及び基本目標の評価検証にあたっては、産官学金*等の構成員からなる「総合計画推進委員会」を新設し、評価検証・改善検討を行います。

部門別計画の施策目標については、毎年度、内部評価により進捗管理を行うとともに、効果を高めるために、その結果と予算査定とを連動させることで、予算配分の変更や実施方法の改善を行います。

なお、本計画の進捗管理について積極的に情報発信をするなど市民との情報共有に努めます。

■ プランの進捗管理のイメージ



3 庁内マネジメント体制

総合計画の成果を最大化するためには、庁内各部局のコミットメントと連携強化が欠かせません。

このため、各部局が事業推進だけでなく経営資源の確保や運営体制の設計等も含めたトータルなマネジメントにおいて権限と責任を有する推進体制を構築します。また、各部局の取組を共有する機会を増加させることで、円滑な連携を促進するとともに、好事例の横展開を図っていきます。

このような体制整備により、PDCAサイクル*を効果的に展開し、本計画の成果の最大化に努めます。

計画推進にあたって

